幡多はひとつ
Seibu
西部教育事務所版

社会教育便り

NO.　7
平成２６年３月４日
文責　岡﨑／威能

平成２５年度　幡多地区婦人大会・大月町婦人大会

２月５日（水）に幡多６市町村から約２２０名の婦人会員、地域住民、幡多地区社会教育関係者が集まり、「平成２５年度　幡多地区婦人大会・大月町婦人大会」が大月町農村環境改善センターで開催されました。

この会は、「次世代につなごう！豊かな心と知識」をテーマに「婦人会も自己を高め、『いのちの絆』を結び合って更なる行動を起こそう」を趣旨とし、開催しています。

アトラクション・大月町郷土芸能保存会の「獅子舞」

開会行事の後、経済産業省等による製品安全セミナーを行い、郷土芸能保存会の皆様による獅子舞が披露されました。午後からは、本年度の活動報告を黒潮町と土佐清水市から行い、その後、６市町村のレクリエーションで大いに盛り上がりました。

会場準備から運営に至るまで柿部会長をはじめ、大月町連合婦人会の皆様、役員の皆様には大変お世話になりました。この場をお借りしまして感謝申し上げます。

製品安全セミナーでは、異常を感じたら、すぐに使用をやめてメーカーなどに連絡することや電気ストーブによる事故の注意ポイント、化学薬品を使わない安心安全なオーガニック製品を作られている企業の思いを伝えていただきました。

「身の回りの製品を安全に使用するために！」をテーマに、企業における製品安全の取組について講演していただきました。

製品の安全な使い方を再現映像を踏まえて説明していただきました。会場には焼け焦げた電気ストーブの様子が展示されました。

黒潮町婦人連合会からは、「シーサイドはだしマラソン」についての報告がありました。

土佐清水市・浪曲・俵星玄蕃（たわらぼしげんばん）

地元・大月町婦人会の月灘ソーラン

レクリエーションでは、６市町村の婦人会の皆様が、衣装や踊りなど工夫を凝らし、会場が華やかな雰囲気に包まれました。